

# 平成30年東御市議会第4回定例会

## 招集あいさつ

(平成30年12月4日 午前9時開会)

### 1 はじめに

本日ここに、平成30年東御市議会第4回定例会を招集申しあげましたところ、議員各位におかれましては年末を迎え何かとご多用の中、ご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

### 2 諸般の情勢

10月11日に開催された厚生労働省主催の「成果物コンテスト」におきまして、東御市雇用創造協議会が開発した料理「ママリーガ・チップス」が、「食品部門」で審査員特別賞を受賞されました。

また、10月21日には、国産ナチュラルチーズの品評会である「ジャパン・チーズアワード2018」におきまして、本市のアトリエ・ド・フロマージュが出品した、白カビを使ったブリーチーズが、白カビ部門で受賞されました。

さらに、11月23日に、農林水産業者の技術改善及び経営発展意欲の高揚を図るため国民的祭典として毎年実施されております「農林水産祭」の畜産部門におきまして、本市の牧舎みねむら峰村誠太郎さん、伊世さんが内閣総理大臣賞を受賞されました。

いずれも素晴らしい賞でありまして、大変嬉しく、誇りに感じているところでございます。

今後も、これらの受賞者をはじめ、市内農畜産物や新商品の開発に携わる多くの方々の努力の積み重ねにより、「東御市産ブランド」の更なる向上が図られるよう、ご期待申し上げます。

次に、国において来年10月から全面実施される予定の幼児教育・保育の無償化について、先ごろ国と地方の費用負担に関する内閣府の原案が報道されました。

全国市長会では、11月15日に「子どもたちのための幼児教育・保育の無償化」を求める緊急アピールを採択し、この新たな施策を行うために必要な財源については、地方消費税の増収分を充てることなく、国の責任において全額国費で確保すること等を、国へ要請しております。

大変重要な課題であることから、市長会では、長野県、また、町村会としっかり情報共有し、対応を検討していくこととしております。

また、国の平成30年度補正予算の成立に続き、安倍首相は、経済の回復基調を持続させるための第2次補正予算案を編成する考えを表明しました。

本市としましては、国の動向を日々注視しながら、今後の市政運営や平成31年度予算編成等にあたってまいりたいと考えております。

次に、本市のこれまでの動きの中の主な行事や活動について、申し上げます。

#### (火のアートフェスティバル)

10月13日、14日の2日間にわたり、自然とアートをテーマにした「火のアートフェスティバル2018」を開催しました。

本年は、芸術の秋を満喫する七色の楽しみ方を企画した中で、

「天空の芸術祭」や「ライフ イズ アート展」と同時開催し、アート作品群やワークショップ会場など、公園内の七つのエリアを楽しむスタンプラリーを実施したほか、夜には東御市建設業協会の皆様にご協力いただき、子ども達によるキャンドルアートを実施しました。

秋映えの天候に恵まれたこともあって、両日あわせて18,000人にも上る来場者を迎えることができ、盛況に開催することができました。

### (天空の芸術祭2018)

10月13日から10月28日まで、北御牧地区を会場に、地域と東京藝術大学が連携した「天空の芸術祭2018」が開催されました。

3回目となる今年は、東京藝術大学の教授や学生の皆さんだけでなく、地元作家の皆さんも参加し、作家の目から見た北御牧地区の雄大な自然や人を表現したもの、これからの未来を考えるものなど、数多くの作品が展示されました。

また、市内の小中学校生や市民の皆さんの生涯学習作品展も行われ、昨年以上に大勢の来場者が訪れ、芸術に触れ合う機会を通して、世代を越えた地域内外の交流が図られました。

今年も準備や運営には、たくさんの市民ボランティアの皆さんが関わっておられました。今後も地域の魅力をPRし、また、市民が参加、応援できるイベントとして定着していくことを期待しております。

### (病院祭シンポジウム、福祉の森ふれあいフェスティバル)

10月27日に開催した市民病院の病院祭では、開院25周年を記念したシンポジウムや様々な催しを行い、1,500人余りの方々にご来場いただきました。

また、同日、市内の様々なボランティア団体と東御市社会福祉協議会により開催された第15回福祉の森ふれあいフェスティバルでは、ボランティア活動の展示発表が行われ、ボランティア活動に取り組んでいる皆さんを始め、子どもから高齢者まで大勢の市民の皆様に親しんでいただきました。

今後も医療、福祉、介護の充実や連携については、現在進めている市民病院拡充の取り組みを含め、地域の関係者や関係機関のご理解を頂きながら着実に推進を図るとともに、より一層市民のボランティアの輪が広がることを期待いたします。

#### (海野宿ふれあい祭り)

海野宿を舞台に、地域住民と来訪者の交流を育む第28回海野宿ふれあい祭りが、11月4日に開催されました。

晴天に恵まれたこともあり、市内外から5千人ほどの来訪者が街道筋を埋め尽くし、宿場の賑わいを味わいました。

本年は、宿場当時の衣装をまとった時代衣装行列のほか、松代甲冑隊の協力による真田「赤備え」武者行列の勇壮な行進や演舞、また、東京の伝統芸である「江戸芸かっぽれ」の練り歩きは大田区の皆さんにもご参加いただき、盛況に開催することができました。

#### (くらしを見直そう展)

11月10日、市中央公民館を会場として、14回目となる「くらしを見直そう展」が開催されました。

当日は、環境活動・食育等に取り組まれている26の団体が出展され、日々の活動の成果や生活の知恵等の発表が行われ、沢山のブースに300人余りの皆さんにご来場いただきました。

### (空き家の課題について考える勉強会)

11月18日から12月2日にかけて、市内全5地区で空き家の課題について考える勉強会を開催しました。

この勉強会は、全国的に社会問題化している空き家の状況や課題を理解し、関心を持っていただくために開催したもので、空き家の相続や活用、税の問題、相談先等についての話し合いが行われました。

信州大学助教で空き家研究の専門家である勝亦達夫先生のご参加のもと、どの会場も大勢の市民の皆様による活発な意見交換が行われ、この課題に対する関心の高さを感じました。

### (冬山安全祈願祭)

11月21日、ウインターシーズンの到来を前に、湯の丸高原スキー場の安全とシーズンの賑わいを祈念し、湯の丸高原冬山安全祈願祭が執り行われました。

今シーズンは、11月25日から一部のスキーゲレンデがオープンし、12月下旬には全面オープンが予定されています。本年は暖冬が予想され、雪不足が心配されるところでありますが、都心から最も近いパウダースノーエリアである「湯の丸高原」の魅力存分に味わっていただき、来場者目標数17万5千人の達成を願うところであります。

### (田中駅開業130周年記念)

12月1日、しなの鉄道田中駅において田中駅開業130周年記念式典が挙行されました。

本年3月26日、しなの鉄道と台湾鐵路管理局が友好協定を締結し、併せて「田中駅」の同名駅姉妹駅協定が締結されたことを期に、今回は台湾鐵路管理局の関係者をお迎えしての式典となりま

した。

当日は、台鉄カラーをあしらった特別列車が軽井沢駅から運行され、台湾鐵路管理局の関係者のほか、多くの鉄道ファンが田中駅に降り立ちました。

記念式典が行われた田中駅の2番線は、130周年記念式典に花を添えた田中小学校の皆さんや全国から集まった田中さんで賑わいました。

### (特設プール現地説明会)

同じく12月1日に、湯の丸現地におきまして特設プールの建設進捗状況説明会を開催いたしました。市議会議員各位をはじめ、日本水泳連盟から鷺見常務理事、長野県水泳連盟から篠原理事長のご出席と、多額の寄附によって施設整備にご協力を賜っている皆さんにも大勢ご参加いただいたところでございます。

工事につきまして、諸般の事情により竣工時期が延びますことの報告や、引き続き施設整備にご協力賜りますようお願いを申し上げさせていただきました。

関係各位から高トレプールに寄せられる期待の大きさを直接お聞きすることもでき、身の引き締まる思いでありました。

## 3 提案議案の説明

それでは、本定例会に提案いたします議案につきまして、順を追ってその概要を申し上げます。

### (1) 平成30年度補正予算

議案第86号「平成30年度東御市一般会計補正予算（第6号）」でございますが、歳入歳出予算に3億8,140万2,000円を追加しまして、総額を156億3,736万5,000円といたすものでございます。

その主なものとしましては、御堂地区関連の排水路整備工事の増額補正、地域資源を活用した地域経済循環創造事業を行う民間事業者に対する交付金の補正、障害者自立支援給付費返還金の補正、降雪対策として市道の除雪並びに融雪剤散布に係る委託料の補正、地方債の繰上償還に係る公債費の補正、給与改定等に伴う人件費の増額補正などがございます。

これらの財源といたしましては、国や県の補助金並びに地方債、地方交付税及び繰越金・基金繰入金を充てるものでございます。

また、長野県議会議員選挙費及び花いっぱい運動花苗栽培委託に関する債務負担行為につきましても、補正をお願いするものでございます。

詳細につきましては、担当部長から提案の説明を申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

### (条例案件)

続きまして、条例等の議案につきましてご説明申し上げます。

条例案につきましては、議案第 87 号から議案第 91 号までの 5 件でございます。

それぞれ、既存条例の一部を改正するもので、職員給与や消防団に関するもの、湯の丸高原スポーツ交流施設に屋内運動施設を追加するもの等でございます。

### (契約案件)

議案第 92 号及び議案第 93 号につきましては、湯の丸高原屋内運動施設建設工事と、湯楽里館ワイン&ビアミュージアム整備工事の変更請負契約の締結に関し、条例の規定に基づき、議会の議決をお

願います。

#### (事件案件)

議案第 94 号につきましては、市営住宅家賃に係る債権放棄に関し、地方自治法の規定に基づき、議会の議決をお願いするものでございます。

議案第 95 号から議案第 107 号までの 13 件につきましては、指定管理者の指定に関するものでございます。

今年度末に指定期間が満了となる 45 の施設につきまして、地方自治法の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から提案の説明を申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

本定例会に提案いたします議案の概要は、以上のとおりでございます。

いずれも重要な案件でございますので、よろしくご審議をいただき、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。

なお、小中学校へのエアコン設置に関しては、来年の夏までの整備を目指しておりまして、国の補正予算の動向を踏まえつつ、現在設計を進めているところでございます。補正予算案がまとまり次第、本議会中に 2 号議案として提案する予定でございます。

#### 4 むすびに

国の情勢は日々変化し、地方公共団体を取り巻く環境は常に厳しい状況にある中で、市民生活に直結する行政を担う自治体の首長に課せられた責務と果たすべき役割の大きさを、改めて感じて



おります。

財政の健全性を維持しながら、今後とも市民の皆様が安全と安心を実感できる暮らしの実現を目指し、市政を運営してまいりますので、市民の皆様並びに議員各位におかれましては格別なるご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、本定例会招集のあいさつといたします。

平成30年12月 4 日

東御市長 花岡 利夫